

令和6年度

入学のてびき



京都市立八条中学校

〒601-8461 京都市南区唐橋門脇町35

電話 681-5264 (代)

【沿革】

昭和	24年	4月	開校（校歌、校旗、校章制定）
	28年	9月	体育館兼講堂完成
	33年	5月	東校舎完成
	37年	9月	中校舎完成
	40年	5月	本館完成
平成	41年	12月	25mプール完成
	61年	4月	通学服改正
	元年	9月	体育館完成
	6年	3月	プール全面改修工事完了
	11年	10月	創立50周年記念式典
	12年	6月	コミュニティホール完成
	13年	3月	育成学級教室完成
	14年	3月	カウンセリングルーム完成
	15年	12月	いきいき交流ルーム完成
	16年	1月	給食開始
	21年	3月	学校運営協議会発足式
	23年		耐震工事
令和	26年		長寿命化改修工事
	28年		マンホールトイレ設置
	元年		フェンス改修
	2年		教室に扇風機設置

【生徒数及び学級数】（令和5年5月1日現在）

	男 子	女 子	合 計	学級数
1 年	54	37	91	3
2 年	51	40	91	3
3 年	45	46	91	4
育成学級	2	3	5	2
合 計	152	126	278	12

【教職員数】（令和5年度）

校 長	1人	理 科	4人	英 語 科	3人
教 頭	1人	音 楽 科	1人	育 成 学 級	2人
国 語 科	3人	美 術 科	1人	養 護	1人
社 会 科	2人	保健体育科	2人	事 務	1人
数 学 科	3人	技術家庭科	2人	管理用務員	1人

令和5年度 八条中学校 学校運営方針

～学校教育目標～

「自律・貢献・志」

～ 学ぶことが楽しいと実感できる学校 ～

【目指す生徒像】

- ・自分を律し、志をもって努力し続けることができる生徒
- ・他者を思いやり、より良い社会づくりにはたらきかける生徒
- ・仲間と学び合うことを通して、主体的に学び考える生徒

【子どもたちにつけたい力】

- ・粘り強く挑戦する力
- ・主体的に学び合う力
- ・感情をコントロールする力
- ・折り合いをつける力

【目指す教職員像】

- ・自らの健康の保持増進がすべての教育活動の充実に欠かせないことを意識できる教職員
- ・教育目標を理解し、チームの一員として行動できる教職員
- ・教職員同士が学び、高め合い、風通しの良い職場づくりを意識できる教職員

《重点的な取組》

1 子どもの命を守りきる

- (1) 新型コロナウイルス感染症のような経験したことのない新たな感染症に対しては、これまでの制度や慣習が通用しない。そのため、教職員が最新の知見をもとに感染症を正しく理解し、さまざまな教育活動について組織的・計画的に指導する。
- (2) 貧困やヤングケアラーなど福祉的な観点の支援が必要な子どもに対して、その背景をしっかりと理解し、子どもが社会的に自立できるよう対応する。

2 自ら学ぶ力の育成

- (1) 「SDGs」の理念を踏まえながら、すべての生徒が主体的に学ぶ授業づくりを推進する。
 - ・関わり合い、学び合う環境づくり
 - ・「分からない」が言える環境づくり
 - ・質の高い課題づくり
- (2) 「校内授業研修」の充実を図ることで授業力向上に努めるとともに同僚性を高める。
- (3) 与えられた課題に取り組むだけでなく、自主学習ノート等を活用して自学自習の習慣化を図る。

3 一人一人の生徒を徹底的に大切し、自他を大切にする態度の育成

- (1) あいさつの励行、学習規律の徹底を図り集団の一員として協力できる態度を育成する。

- (2) 「一人ひとりかけがえのない八中生」という意識で寄り添い、互いに認め合い励まし合う集団作りに取り組む。
- (3) 「見逃しのない観察」「手遅れのない対応」「心の通った指導」を組織的に行う。

4 豊かな心の育成

- (1) 社会の一員として必要な公共心や公德心、生命を尊重する心を育てる。
- (2) 自律の精神を身につけ強い意志や感情をコントロールする力を育成する。
- (3) 互いの良さや可能性を発揮するため、異なる意見や考えをもとに、さまざまな解決の方法を模索し、折り合いをつける力を高める。

5 「困り」を抱える子どもに対する支援

- (1) LGBTQ の悩みや困りに対する適切な支援にあたっては、教職員が正しい知識を持ち、校内委員会を中心とした全校的な組織体制の中で推進する。
- (2) 不登校に関して、未然防止に向けて「児童生徒理解・教育支援シート」をはじめ、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの活用など初期の段階で適切に対応する。
- (3) 発達に遅れがある、または発達に心配のある子どもについて、育成学級や通級指導など多様な学びの場を活用し、一人一人の教育的ニーズに応じた指導や支援を推進する。

6 GIGA スクール構想の取組

- (1) 「情報活用能力」を育てるために子どもの発達段階に応じて ICT 機器を活用する。
- (2) これまでの教育実践と ICT 活用を適切に組み合わせることで、協働的な学びと個別最適な学びを実現させる。

7 働き方改革に向けた取組

- (1) 教職員一人一人が自らの働き方や資質・指導力向上に向けた意識改革をすすめる
- (2) 行事の精選や会議の効率化、部活動の適切な休養日・練習時間の設定など日々の業務を見直し、持続可能な指導・運営体制を構築する。

8 地域を意識した取組

- (1) ふれあい手作りカレンダー
文化祭での展示作品である「地域の貼り絵」をカレンダーにし、地域の高齢者（70 才以上）に配布する。本校が永年、取り組んでいる行事。
- (2) その他の取組
 - 松尾祭等への参加
 - 南区一斉清掃
 - 西寺育成苑まつり
 - ふれあいいきいきトーク
 - 生き方探究チャレンジ体験（2 年生取組）

【年間授業時数】（令和6年度予定）

学 年	必修教科の授業時数									道 徳	総 合	特 活	生 活	総 計
	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 体	技 家	英 語					
1 年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	50	35		1015
2 年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	70	35		1015
3 年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	70	35		1015
育成	105	105	105	105	70	70	105	70	105	35	70	35	35	1015

【校時表】（令和6年度予定）

	時 刻
予 鈴	8 : 2 0
朝 読 書	8 : 2 5 ~ 8 : 3 5
短 学 活	8 : 3 5 ~ 8 : 4 0
1 限	8 : 4 0 ~ 9 : 3 0
2 限	9 : 4 0 ~ 1 0 : 3 0
3 限	1 0 : 4 0 ~ 1 1 : 3 0
4 限	1 1 : 4 0 ~ 1 2 : 3 0
昼食休憩	昼 食 休 憩 1 2 : 3 5 ~ 1 2 : 5 0 1 2 : 5 0 ~ 1 3 : 1 0
予 鈴	1 3 : 1 0
5 限	1 3 : 1 5 ~ 1 4 : 0 5
6 限	1 4 : 1 5 ~ 1 5 : 0 5
短 学 活	1 5 : 1 0 ~ 1 5 : 1 5
清 掃	1 5 : 1 5 ~ 1 5 : 3 0
部活動など 課外活動の時間	活動終了 1 6 : 4 5 完全下校 1 6 : 5 5

【一年間のおもな学校行事】（令和6年度予定）

	学校行事など	保護者関係行事など
4月	・始業式、入学式、新入生歓迎会 ・部活動紹介、体験入部、入部、部活動集会 ・定期健康診断 ・個別懇談会 ・3年生全国学力学習状況調査	・修学旅行説明会 ・PTA総会 ・個別懇談会
5月	・避難訓練 ・第1回定期テスト ・3年生修学旅行 ・2年生チャレンジ体験	
6月	・休日参観 ・教育相談週間 ・生徒総会 ・第2回定期テスト	・休日参観 ・進路説明会
7月	・球技大会 ・個別懇談会	・個別懇談会
8月	・育成サマーキャンプ ・教育実習	
9月	・育成学級合同科学センター学習 ・第3回定期テスト ・避難訓練	・進路説明会
10月	・体育祭 ・文化祭（合唱コンクール） ・3年生個別懇談会 ・1・2年生教育相談週間	・体育祭 ・文化祭 ・3年生個別懇談会
11月	・生徒会本部役員選挙 ・1・2年生校外学習 ・八条中学校入学説明会 オープンスクール ・第4回定期テスト ・授業参観	・新入生保護者対象入学説明会 ・授業参観
12月	・育成学級合同運動会 ・地域カレンダー配布 ・人権学習 ・個別懇談会	・個別懇談会
1月	・避難訓練 ・3年生学年末テスト ・ふれあいいきいきトーク ・1・2年生百人一首大会	
2月	・授業参観 ・私立高校入試 ・公立前期試験 ・1・2年生学年末テスト	
3月	・公立中期試験 ・3年生を送る会 ・卒業証書授与式 ・球技大会 ・修了式	

【学校生活について】

(1) 服装・持ち物について

中学校では、中学生らしい生活習慣を身につけてもらうために、いろいろ約束事があります。きめられた服装や髪型をするように、ご家庭でもご指導ください。

- ・スラックス、スカート、ブレザー、ポロシャツについては、男女とも学校指定のものを着用すること
- ・インナー（肌着）については、華美でない色を着用すること
- ・靴下は派手な柄、色のものは着用しないこと
- ・靴については、体育の授業で使える運動靴を着用すること
- ・セーターについては、寒いときのみブレザーの下に白・紺・黒・灰色のものを着用してもよい
- ・防寒着（マフラーや手袋等を含む）については、登下校時のみ着用してもよい
- ・装飾品については、衣服にはつけないこと
- ・キーホルダーなどを鞆につけるときは、大きさや数などの度が過ぎないようにすること
※鞆は特に規定なし
- ・不必要な金銭、貴重品等は持参しないこと

(2) 昼食について

中学校の昼食は、家庭からお弁当を持参するか、学校給食を利用するか、または、登校前にコンビニ等でおいにぎりやサンドウィッチなどを購入していただきます。パック飲料などを持ってきててもかまいません。

お茶の必要な人は、各自で水筒を持参すること。

(3) 学習について

教科担任制ですので教科ごとに教員が替わります。また、ご入学を機会にご家庭でも自学自習の習慣が身につくよう、ご協力の程、お願いします。

- ・小学校時に使用したソプラノリコーダーや水彩絵の具・彫刻刀・習字道具などは、中学校で引き続き使用しますので保管しておいてください。

(4) 部活動について

部活動一覧（令和6年度予定）

男子バレーボール部
女子バレーボール部
男子ソフトテニス部
女子ソフトテニス部
陸上部
野球部
柔道部
美術部
フィールドサイエンス部
吹奏楽部

(5) 担任との連絡に関するお願い

中学校生活に関する連絡、相談は基本的に学級担任が受け付けます。生徒に関する健康上や学習面

- ・生活面の相談はご遠慮なく担任までご相談ください。特に新入生に関しては、教職員側の情報が乏しいため、適切な配慮等が不足する場合があります。相談ごと等ありましたら、遠慮なく学校までご連絡をお願いします。

【進路状況】

本校卒業生の進路状況

		令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
全日制高等学校	国公立	41名 (43%)	42名 (41%)	51名 (58%)	52名 (63%)	55名 (58%)
	私立	47名 (50%)	52名 (50%)	30名 (34%)	35名 (38%)	32名 (34%)
定時制高等学校	公立	2名	2名	1名	0名	1名
	私立	0名	0名	0名	0名	0名
通信制高等学校 専門学校他	公立	0名	0名	0名	1名	0名
	私立	4名	7名	6名	4名	6名
進学以外		0名	0名	0名	1名	0名
卒業生数		94名	103名	88名	93名	94名

【諸経費について】

※ 銀行振替について

学校で必要となる諸経費については、銀行振替の制度を利用していただいています。ご協力いただきますよう、お願いいたします。

- ・京都中央信用金庫の本支店に口座を設けていただき、預金口座振替申込書兼預金口座振替依頼書の手続きをお願いします。

すでに口座をお持ちの場合も預金口座振替書兼預金口座振替依頼書の手続きをお願いします。

なお、銀行への提出は2月下旬までによりしくお願いいたします。

- ・銀行振替日は、毎月25日の予定です。
- ・年間の諸経費（令和5年度：1年）

諸費 （生徒会費・スポーツ振興センター掛金・副教材・校外活動費など）	12、600円
P T A会費（1世帯）	2、400円
修学旅行積立金（1年生時分）（方面により多少の変更があります）	30、910円

※ 入学前、入学時に購入していただくもの（令和5年度の予定）

・通学服

本校指定のブレザー・スラックス・スカート・長袖シャツ

合計金額 37、500円程度

（男女、品質により違いあり、長袖ポロシャツ1枚購入の時）

各小学校の通学服採寸日

唐橋小学校 12月 7日（木） 15：10～16：10 体育館

南大内小学校 12月 8日（金） 15：40～16：30 会議室

・体育時の服装（消費税込み）〈指定した日に購入してください〉

白半袖シャツ	2、010円（ネーム刺繍込み）
ハーフパンツ	1、830円
長袖トレパン・トレシャツ	7、990円（ネーム刺繍込み）
体育館シューズ	2、850円（袋付）

問い合わせ先 通学服 体育時の服装 双葉産業株式会社 075-602-7271
体育館シューズ アサヒ屋 075-691-2073

【学校給食について】

学校給食は、週単位での申し込みとなります。詳しくは、業者から説明のプリントが配布されますので、それをご覧ください。

【就学援助について】

様々な事情で、お子たちの学用品代や学校購入品代の納入が困難な場合は「就学援助」の制度がありますので、遠慮なく学級担任までご相談ください。

小学校から継続の方は入学時の手続きはいりません。中学校入学時から新規の申込をご希望の方は、手続きをしていただきますので、入学後に配布する案内をご覧ください。

「学習確認プログラム」及び「ジョイントプログラム第5回（小学校総まとめ）」について

京都市立中学校では、これまでから、生徒が中学校3年間の学習内容を計画的に総復習し、その達成状況と課題を定期的に確認し、弱点克服につなげる「学習確認プログラム」を下記のとおり実施していますのでよろしくお願いいたします。

また、小学校でも「ジョイントプログラム」を実施し、児童の基礎・基本の学習定着を図ってまいりました。この「ジョイントプログラム」を「学習確認プログラム」に円滑に接続し、小学校で身に付けた学習習慣を中学校でも継続・発展させるため、中学校入学直後に「ジョイントプログラム第5回（小学校総まとめ）」の確認テストを実施しますのでご理解とご協力をお願いします。

記

1 「ジョイントプログラム第5回（小学校総まとめ）」の流れ

【小学校】3月：◆「復習プリント」（復習教材）の配布

中学校入学前の春休み中に小学校での学習内容を総復習します。

【中学校】4月：◆「確認テスト（国語、算数）」の実施。（実施日は、改めてご連絡します。）

1教科あたり45分のテスト形式で、3月配布の「復習プリント」に基づいた学習の定着状況の確認を行います。

◆「復習シート」（補充教材）の配布

5月：◆「個人成績資料」の配布

〔費用〕令和5年度は、460円を教材費相当分として保護者にご負担いただき、中学校入学後に預り金から集金しました。（令和6年度の確定金額は、入学後の集金時にお知らせします。）

2 「学習確認プログラム」概要（予定）

（1）実施学年・時期 ※ 令和5年度は下記で実施しています。

第1・7学年＜2回＞（10月中旬、1月下旬）

第2・8学年＜3回＞（6月下旬～7月上旬、10月中旬、1月下旬）

第3・9学年＜2回＞（5月中旬、10月中旬）

（2）実施教科：国語、社会、数学、理科、英語

（3）実施方法等

○ 各校同時期に実施します。

○ 学習の定着状況の確認は、小学校でのジョイントプログラムと同様に、テスト形式で行います。（1教科当たり45分）

○ 生徒には、年間出題計画表の他に、各ステージの出題範囲・予習シート（既習内容の復習教材）、学習確認問題、解答解説、個人成績資料、復習シート（補充教材）を各回で配布します。

○ 令和5年度は、1回あたり820円を教材費相当分として保護者にご負担いただき、預り金から集金しました。

※令和6年度学習確認プログラム・ジョイントプログラムの各学年における保護者負担分につき

【令和6年度 入学式のご案内】

(1) 日 時 令和6年4月 日 ())

集 合 (体育館北側で学級発表を行います ※雨天時は中校舎1F)
開 式 (頃から新入生が体育館に入場します)

※保護者の皆様は、 には体育館に入場されますようお願いいたします。

(2) 場 所 本校体育館

当日は下足のまま入場していただきます。

(3) 式後の予定

新入生	・教科書の配布	
	・学級の時間(学級担任より)	[各教室にて]
保護者	・学校生活の概要などの説明	[体育館にて]
	・学級担任よりあいさつと連絡	[各教室にて]

(4) その他

新入生は、本校指定の標準服を着用して下さい。
当日は、教科書をお渡ししますので、カバンや袋などを用意してください。

国立および私立中学校へ入学される場合は、入学変更の手続きが必要です。
「入学変更届」に必要事項を記入のうえ、在籍小学校へできるだけ早く提出
してください。

(転居される場合も連絡をお願いします)

入学式の日程が決まり次第、ホームページやスクリレにて配信します。

